



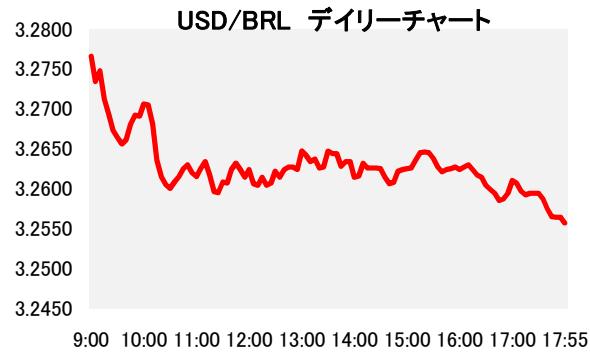
1. マーケット・レート

			7月4日	7月5日	7月6日	7月7日	7月10日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.3100	3.2890	3.2980	3.2810	3.2560	-0.0250
	BRL/JPY	Spot	34.23	34.43	34.32	34.72	35.03	+0.31
	EUR/USD	Spot	1.1346	1.1351	1.1423	1.1401	1.1399	-0.0002
	USD/JPY	Spot	113.28	113.26	113.18	113.92	114.04	+0.12
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	8.808 8.632	8.793 8.591	8.784 8.597	8.756 8.614	8.757 8.592	+0.001 -0.021
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	2.108 2.290	2.105 2.296	2.053 2.270	2.047 2.285	2.079 2.333	+0.032 +0.048
株式	Bovespa指數	63232	63154	62470	62322	63025	703	
CDS	CDS Brazil 5y	241.57	242.23	244.78	242.36	238.07	-4.29	
商品	CRB指數	176.156	173.653	174.428	172.560	172.742	+0.18	

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

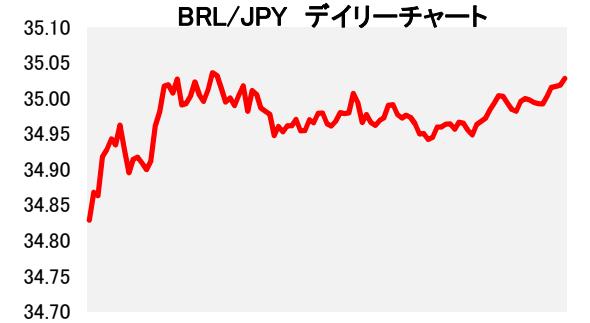
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	-0.18%	-0.18%	-0.32%
貿易収支(週次)	--	\$1045m	\$1863m



3. 要人コメント

マルン下院議員	下院特別委員会でテメル大統領を無罪と投票する議員が少なくとも40名存在する。
---------	--



4. トピックス

- 本日のレアルは日中安値となる3.2790で寄り付いた後、株式市場等のリスク資産買いにつられてレアル買いが優勢となった。更に伯中銀が4.15億ドル相当のドル売りスワップポジションのロールオーバーを実施したことを受け、レアルは終日堅調に推移した。引けにかけてレアルは本日の高値となる3.2560を付け、約1ヶ月振りの水準まで回復。結局同水準でクローズした。
- 本日発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、経済成長率予想は2017年が0.39%から0.34%に下方修正され、2018年は2.00%に据え置かれた。インフレ率予想は2017年が3.46%から3.38%へ、2018年は4.25%から4.24%へそれぞれ下方修正。為替レートは2017年末が3.35で据え置かれ、2018年末は3.40から3.45にレアル安方向へ修正された。
- WTI原油先物は反発。OPEC加盟国で減産が適用されていないナイジェリアとリビアに対し、生産制限を要請される可能性があるとの報道を受けて買いが優勢となった。